

新猪谷発電所の改修に伴う出力変更について

平成25年5月21日
北陸電力株式会社

当社は、新猪谷発電所(岐阜県飛騨市神岡町中山)の設備改修に伴う性能確認試験の結果、発電所出力を1,900キロワット増加させたことから、電気事業法第9条第2項の規定¹に基づき、本日(5月21日)、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

〔発電所出力の概要〕

- ・新猪谷発電所 出力35,400キロワット(1,900キロワット増)

このたび、神通川水系高原川の新猪谷発電所において、設備改修に伴う水車・発電機の性能確認試験を実施した結果、発電所出力を1,900キロワット増加できることを確認したことから、発電所出力を現行の33,500キロワットから35,400キロワットに変更しました。

これにより、発電電力量は年間約470万キロワットアワー(一般家庭約1,300世帯の年間使用電力量に相当)増加し、年間約2,400トンのCO₂排出量削減効果²が期待できます。

当社は、今後とも再生可能エネルギーの導入拡大など、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以上

別紙：「新猪谷発電所の概要」

1 電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

2 当社2011年度調整後CO₂排出原単位を使用して試算

新猪谷発電所の概要



新猪谷発電所 本館



発電機固定子



水車ランナ

	発電所諸元
運転開始年月	昭和39年1月
水車型式	立軸単輪単流渦巻フランス水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	35,400 kW (33,500 kW)
増分発電電力量	約470万 kWh/年

()内は変更前